

三ッ和総合建設業協同組合 環 境 方 針

組合は、「人と人、街と自然が結びつき、調和のとれた触れ合いのある社会の実現を願い、私たちは、一つの心で歩んで行きます。」の組合活動理念の基、地球環境保全を常に意識し、建設業を通じて未来の環境を創造し、効果的に推進し住みよい社会の実現に向かい自主的、自律的に組合がすべき事を認識し、以下の行動指針のもと、環境の保全に積極的に取り組む。

行 動 指 針

1. 環境マネジメントシステムを確立し、環境負荷の少ない循環型社会を創造するため環境調和を考慮した施工を通して、省エネルギー、省資源、廃棄物の低減及び適正処理、汚染の予防を実行すると共に再生材を利用するリサイクルの推進等、自然環境との調和を図る。
2. 事業活動によって生じる環境への影響を考慮した環境目的、環境目標を設定し、その実現を図り継続的改善を推進する。
3. 環境関連の法的規制及び地域社会との協約等を順守し、環境マネジメントシステムの整備を図り、管理の向上を推進する。
4. 全職員、組合員及び員外施工会社へ環境教育と訓練により、啓蒙を図り、環境意識の向上と文書化した環境方針の周知徹底を図る。
5. 内部環境監査を定期的実施し、環境目的、環境目標を監視し、不都合があれば見直し、環境マネジメントシステムの継続的改善を図る。

本環境方針を組合内外に公表すると共に次世代が豊かな環境を享受出来るよう諸策を遂行する。

2005 年 3 月 1 日
三ッ和総合建設業協同組合

代表理事 山本 亜細雄